学校番号	2003

平成３１年度　芸術科〔書道〕

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次 ３年次
使用教科書	「新編書道Ⅱ」　（教育出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

書道Ⅰの内容をさらに深め、自分らしさをどのように表現できるかを学びましょう

2　学習の到達目標

より多くの古典に触れ、目的や用途に応じて選択できるような力を育てる

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への 関心・意欲・態度	b:書表現の 構想と工夫	c:創造的な書表現の 技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心を持って、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。	創造的な書表現をするために、基礎的な能力を生かし、効果的な表現の技能を身につけている。	日常生活の書の効用や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	観察	レポート 作品	レポート 作品	レポート 作品

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	漢字の書(草書・隷書・篆書)	【草書】 ・草書について ・鑑賞と臨書 【隷書】 ・隷書について ・鑑賞と臨書 【篆書】 ・篆書について ・鑑賞と臨書	○	○		○	a:書体の技法に関心を持ち、自主的に取り組もうとする b:書の背景を知り、何が違うかを観て、感じ、効果的に表現している。 d:様々な作品を観て、感じ、基礎的能力を高め、創造的に味わっている。	観察 レポート 作品
2学期	創作	【印づくり】 ・印について ・制作 【創作】 ・好みの語句を、草書・隷書・篆書で書く	○	○		○	a:創作活動に関心を持ち、自主的に取り組もうとする b:作品を制作するために、様々なものを観て、感じ、効果的に表現している。 d:様々なものを幅広く理解し、その価値を考え、作品のよさや美しさを創造的に味わっている	観察 レポート 作品
3学期	生活の中の書(実用書)	【実用書】 ・実用書について ・実践(祝儀袋など)	○	○			a:日本独自の実用書について関心をもち、自主的に取り組もうとする。 b:生活の中に書を生かすことを理解し、良さを知り、基礎的能力を高め、表現を工夫している。	観察 レポート 作品

※　表中の観点について　a:書への関心・意欲・態度　　b:書表現の構想と工夫
c:創造的な書表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。